

2024年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 シリウスビジョン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6276 URL <https://siriusvision.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 辻谷 潤一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 日沼 徹 TEL 045-595-9288
 定時株主総会開催予定日 2025年3月25日 配当支払開始予定日 2025年3月26日
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月26日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績（2024年1月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	2,314	1.2	△112	—	△84	—	△162	—
2023年12月期	2,287	32.3	56	—	120	—	90	—

(注) 包括利益 2024年12月期 △159百万円 (—%) 2023年12月期 139百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	△35.13	—	△6.3	△2.6	△4.9
2023年12月期	19.61	—	3.4	3.7	2.5

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 ー百万円 2023年12月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	3,193	2,548	77.4	532.50
2023年12月期	3,356	2,744	80.1	582.06

(参考) 自己資本 2024年12月期 2,471百万円 2023年12月期 2,688百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	240	△360	41	1,015
2023年12月期	△106	△20	△48	1,083

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00	47	51.0	1.7
2025年12月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00	48	—	1.8
2025年12月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00		231.5	

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,700	16.6	20	—	30	—	20	—	4.32

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有

除外 2社 (社名) 納維達斯机械(蘇州)有限公司、Willable株式会社

(注) 詳細は、添付資料12ページ、「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する 注記事項(連結会計年度における連結範囲の重要な変更に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年12月期	5,722,500株	2023年12月期	5,722,500株
2024年12月期	1,080,312株	2023年12月期	1,103,923株
2024年12月期	4,628,693株	2023年12月期	4,608,142株

(注) 期末自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2023年12月期179,100株、2024年12月期174,400株)が含まれております。また、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2023年12月期179,183株、2024年12月期177,516株)。

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年12月期の個別業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	1,795	△6.3	△171	—	△90	—	△410	—
2023年12月期	1,916	52.7	160	—	206	—	271	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期	△88.59	—
2023年12月期	58.86	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年12月期	2,858		2,363		82.7	509.22		
2023年12月期	3,287		2,794		85.0	605.12		

(参考) 自己資本 2024年12月期 2,363百万円 2023年12月期 2,794百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(当連結会計年度における連結範囲の重要な変更に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	13
(追加情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2024年1月1日～2024年12月31日）における日本経済は、コロナ禍からの社会・経済活動の正常化が進んでいくなかで、緩やかな回復が続きました。個人消費は、国内旅行の回復や外食等のサービス消費に持ち直しの動きが見られました。企業の設備投資は、製造業を中心にコロナ禍や物価高により先送りしてきた更新投資や人手不足に対応するための省人化投資等を背景に、好調に推移しました。特にIT投資については、金融業や製造業を中心に幅広い業種で投資意欲が高い状態にありました。

こうした経済環境の中、当社グループのビジョンであります「モノづくり現場の目視検査ゼロ」を実現するために、新技術・新製品の研究開発投資を維持しながら、中期経営計画達成に向けた事業戦略を遂行してまいりました。この結果、当連結会計年度の当社グループの売上高は、前連結会計年度22億87百万円に対し1.2%増加の23億14百万円となりました。

画像検査事業は、昨年夏から顕著になってきたラベル印刷市場における設備投資の先送りの影響を受け、当社主力の印刷品質検査用ソフトウェア「AsmilVision」を搭載したラベル検査機の販売が伸び悩みました。一方で、多機能ソフトウェア「FlexVision」を搭載した検版機「S-Scan-LNC」および枚葉印刷シート検査機「S-Con-Smart」に代表されるスマートシリーズの販売が堅調に推移しました。さらに、4年間にわたり高額の研究開発費を投資して開発してきた高速・広幅印刷検査用ソフトウェア「PolarVision」が、紙器パッケージ印刷の大手企業複数社に採用され売上を伸ばしました。

こうして、国内画像検査事業の売上は昨年より伸長しましたが、国内大型案件の搬送機械製造の遅延による受注・納品の遅れや、特注機械の顧客の設備投資計画の見直し、海外メーカーからの検査用搬送機の長納期化により、当初の売上・受注計画からの乖離が生じました。

このような状況下におきましても、当社画像検査技術に期待する国内顧客からの引き合いの増大に対応するために、計画に即した研究開発投資の継続と、開発者・技術者および営業人材の積極的な採用を継続して進めてまいりました。また、本社と技術センターがワンチームとなるとともに、当社社員が働きやすいオフィス環境を構築し、新技術・新製品の研究開発と販売、顧客サポート力をより一層高めるために、新本社に移転しました。

こうした研究開発投資や人材投資、営業活動へのコスト投資、新本社移転と設備投資の結果、売上が販売費及び一般管理費の増加をカバーできず、営業収益は悪化しました。

当社画像検査事業をAI(人工知能)とDX(デジタルトランスフォーメーション)、クラウドサービスで支えるUniARTSは、ラベル印刷メーカーや紙器・パッケージ会社への導入が進行しています。特にAI検査技術は多くの印刷工場現場で高く評価され、実稼働を始めております。しかし、このDX戦略の推進にあたり、クラウド上で画像データを保有するための顧客工場基幹システムの仕組みづくりやサブスクリプションによるサービスの受け入れに想定より長時間を要したこと、及びクラウドサービスに対する認知度不足が課題となり、顧客への浸透が当初の計画より遅れました。その結果、本DX・クラウドサービスによる収益確保に時間を要しています。そこで、DX戦略の推進方法を見直すことにしました。すなわち、同社事業における割引前キャッシュ・フロー総額が固定資産簿価（主にソフトウェア開発コストのうち資産計上していた無形固定資産）を上回ることがまだ見込めないため、減損損失を計上することにしました。

ウェブソフトウェアとクラウドサービスの企画・開発・運営を行う株式会社ウェブインパクトは、「WEB給（給与明細サービス）」、「Sync（スケジューラ同期サービス）」、「QUICK GATE（スキー場チケット販売サービス）」などのプロダクト販売や、受託開発、システム運用が堅調に推移するとともに、申請審査システムの行政サービス向けの受注と売上が継続して増大しています。

海外市場は、中国経済悪化による不況の長期化の影響を受けております。

当社の中国グループ会社(シリウスビジョン上海)の画像検査事業は、顧客の設備投資予算の大幅減や大手印刷工場における設備投資の凍結によって、予定していた化粧品・医薬品ボトル検査機やチューブ検査機の受注・納品の大幅な遅れが発生しました。そこで、ボトル検査市場からラベル検査市場へ営業・技術リソースを移し、ラベル検査機の中国市場への本格参入を目指しました。その結果、複数の有力案件を創出することができましたが、顧客の設備投資予算の縮小と延期により早期の受注・納品にはつながりませんでした。さらには、検査用搬送機械の仕入

先である中国搬送機メーカーによる機械開発・製造の遅延が当初の想定よりも長引いたため、中国国内だけでなく、シリウスビジョン上海から日本やASEAN地域への輸出販売も遅れました。この結果、シリウスビジョン上海における有形固定資産で、減損損失を計上いたしました。この厳しい中国経済状況が今後も続くことを想定し、シリウスビジョン上海の大幅人員削減、オフィスの移転・縮小、その他固定費の大幅削減など、短期間にリストラ策を実行しております。これらのコスト削減策と、ラベル市場への当社検査技術の浸透、そして日本の成功事例に習って市場開拓を始めた検版市場からの新規受注の増大により、早期の赤字体質からの脱却が可能になってきております。

ASEAN画像検査事業は、固定費削減のためのリストラ策の実行がほぼ終了し、経営体質の変革が進みました。その結果、赤字体質からの脱却が実現できました。タイ(シリウスビジョンタイランド)とベトナム(シリウスビジョンベトナム)ともにバックオフィスに情報共有システムを導入することによる業務プロセスの効率化を実施済みです。日本とタイ・ベトナム間の営業・技術連携をさらに強くするために日本にASEAN事業本部を設置し現地従業員への管理体制と教育を強化するとともに、ASEAN地域における効率的な営業活動による新規案件獲得など業績向上に向けた受注活動の促進を図っております。新たな人材の採用活動も継続しており、さらなる経営体質の変革と営業体制の強化に取り組んでまいります。

また、新技術・新製品の研究者・開発者の積極的増員とともに、国内営業体制の再編と海外営業担当の増員など、来期に向けた人員体制の強化のために積極的に投資を継続しています。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は23億14百万円(前年同期比1.2%増)、営業損失1億12百万円(前年同期は56百万円の利益)、経常損失84百万円(前年同期は1億20百万円の利益)、親会社株主に帰属する当期純損失は1億62百万円(前年同期は90百万円の利益)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1億62百万円減少し、31億93百万円となりました。これは主として、電子記録債権が27百万円増加、仕掛品が1億7百万円増加、有形固定資産が1億51百万円増加、ソフトウェア仮勘定が82百万円増加、投資有価証券が23百万円増加したものの、現金及び預金が68百万円減少し、また受取手形及び売掛金が3億85百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して33百万円増加し、6億45百万円となりました。これは主として借入金が90百万円増加、未払法人税等が10百万円増加、繰延税金負債が7百万円増加、支払手形及び買掛金が51百万円減少、未払消費税等が36百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して1億96百万円減少し、25億48百万円となりました。これは主として、その他有価証券評価差額金が15百万円増加したものの、為替換算調整勘定が33百万円減少、利益剰余金が2億10百万円減少したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して2.7ポイント減少し、77.4%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して68百万円減少し、10億15百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローでは、2億40百万円の収入(前年同期は1億6百万円の支出)となりました。これは主として、税金等調整前当期純損失1億10百万円があるものの、売上債権の減少3億68百万円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローでは、3億60百万円の支出(前年同期は20百万円の支出)となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出1億61百万円、及び無形固定資産の取得による支出1億92百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローでは、41百万円の収入(前年同期は48百万円の支出)となりました。これは主として配当金の支払額47百万円はあるものの、長期借入れによる収入1億円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、「(1) 当期の経営成績の概況」に記載の通り、連結グループ子会社において固定資産の減損を計上することといたしました。今後、事業の成長のために必要なソフトウェア開発投資を継続する方針です。当社グループの認知度向上やお客様の購買活動に沿った営業活動を実施するためのマーケティング、事業採算性を重視した社内組織の再編成など様々な取り組みを通じて営業利益の黒字化の達成を図ってまいります。

上述したとおり、当社の重要経営課題として、中国経済不況の長期化に伴う当社中国画像検査事業の立上げの遅れ、新型コロナ感染期から続く当社ASEAN事業の業績低迷からの脱却の遅れ、そして日本国内顧客におけるDX・クラウドサービス事業の受け入れ環境構築の遅れの3つが挙げられます。これらの3つの経営課題のために、2023年8月に発表しました中期経営計画「SIRIUS2026」の遂行が大変厳しい状況にありますが、本中期計画に示しました基本方針・経営戦略を見直し、売上計画を修正した新中期経営計画を2025年3月に発表したいと存じます。

なお、3つの経営課題につきましては、解決のための具体策を検討・立案し、当連結会計年度(2024年12月期)から実施してまいりました。その成果が現れてまいりますのは、翌連結会計年度(2025年12月期)の下期からとなる見込みです。

このような事業環境における翌連結会計年度(2025年12月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高27億円、営業利益20百万円、経常利益30百万円、親会社株主に帰属する当期純利益20百万円を予想しております。なお、この業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準により連結財務諸表を作成しております。国際財務報告基準(IFRS)につきましては、任意適用に向けた検討を進めておりますが、適用時期に関しては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,083,280	1,015,272
受取手形及び売掛金	673,922	288,200
電子記録債権	2,324	29,427
商品及び製品	50,677	74,758
仕掛品	291,445	398,927
原材料及び貯蔵品	316,404	294,849
未収還付法人税等	1,601	—
その他	194,567	145,204
貸倒引当金	△5,494	△4,241
流動資産合計	2,608,728	2,242,399
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,320	100,424
機械装置及び運搬具（純額）	956	1,537
その他（純額）	2,692	54,232
有形固定資産合計	4,969	156,193
無形固定資産		
のれん	53,475	44,919
ソフトウェア	165,494	100,904
ソフトウェア仮勘定	51,394	133,562
無形固定資産合計	270,364	279,386
投資その他の資産		
投資有価証券	422,590	446,107
その他	57,120	70,213
貸倒引当金	△7,721	△691
投資その他の資産合計	471,989	515,629
固定資産合計	747,322	951,208
資産合計	3,356,051	3,193,608

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	227,220	176,215
1年内返済予定の長期借入金	—	19,992
契約負債	127,977	88,170
リース債務	858	735
未払法人税等	18,731	28,805
未払消費税等	61,181	24,717
賞与引当金	31,895	36,957
その他	89,476	107,016
流動負債合計	557,341	482,611
固定負債		
長期借入金	—	70,012
リース債務	735	122
株式給付引当金	30,206	39,220
繰延税金負債	14,409	22,365
その他	9,299	31,262
固定負債合計	54,650	162,983
負債合計	611,991	645,594
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,946,096	1,950,469
利益剰余金	837,584	627,001
自己株式	△365,888	△357,997
株主資本合計	2,517,791	2,319,472
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,632	69,455
為替換算調整勘定	116,851	83,030
その他の包括利益累計額合計	170,483	152,486
非支配株主持分	55,784	76,054
純資産合計	2,744,059	2,548,014
負債純資産合計	3,356,051	3,193,608

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	2,287,386	2,314,764
売上原価	1,098,925	1,181,426
売上総利益	1,188,461	1,133,338
販売費及び一般管理費	1,131,811	1,245,765
営業利益又は営業損失(△)	56,649	△112,426
営業外収益		
受取利息	1,404	2,089
受取配当金	9,735	10,332
受取賃貸料	5,167	20
貸倒引当金戻入額	45,645	—
為替差益	2,541	12,248
受取補償金	10,042	—
その他	825	4,119
営業外収益合計	75,361	28,811
営業外費用		
支払利息	—	811
リース解約損	—	92
売上債権売却損	45	73
棚卸資産廃棄損	8,180	—
その他	3,676	372
営業外費用合計	11,903	1,350
経常利益又は経常損失(△)	120,108	△84,965
特別利益		
子会社清算益	—	47,065
固定資産売却益	62,020	—
特別利益合計	62,020	47,065
特別損失		
固定資産除却損	299	—
固定資産売却損	815	—
損害賠償金	—	1,638
投資有価証券評価損	3,606	—
契約解約損	39,750	—
減損損失	6,821	70,736
特別損失合計	51,293	72,375
税金等調整前当期純利益 又は税金等調整前当期純損失(△)	130,835	△110,275
法人税、住民税及び事業税	28,445	42,954
法人税等調整額	—	△11,778
法人税等合計	28,445	31,176
当期純利益又は当期純損失(△)	102,390	△141,451
非支配株主に帰属する当期純利益	12,036	21,154
親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	90,353	△162,606

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	102,390	△141,451
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,300	15,823
為替換算調整勘定	13,998	△33,730
その他の包括利益合計	37,299	△17,907
包括利益	139,689	△159,359
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	127,570	△180,602
非支配株主に係る包括利益	12,119	21,243

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	1,945,311	795,019	△371,965	2,468,365
当期変動額					
剰余金の配当			△47,788		△47,788
親会社株主に帰属する 当期純利益			90,353		90,353
自己株式の取得				△10	△10
自己株式の処分				78	78
譲渡制限付株式報酬		784		6,009	6,793
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計	—	784	42,565	6,077	49,426
当期末残高	100,000	1,946,096	837,584	△365,888	2,517,791

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	30,331	102,935	133,267	43,664	2,645,297
当期変動額					
剰余金の配当					△47,788
親会社株主に帰属する 当期純利益					90,353
自己株式の取得					△10
自己株式の処分					78
譲渡制限付株式報酬					6,793
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	23,300	13,915	37,216	12,119	49,335
当期変動額合計	23,300	13,915	37,216	12,119	98,762
当期末残高	53,632	116,851	170,483	55,784	2,744,059

当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	1,946,096	837,584	△365,888	2,517,791
当期変動額					
剰余金の配当			△47,976		△47,976
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)			△162,606		△162,606
自己株式の取得				△6	△6
自己株式の処分				1,851	1,851
譲渡制限付株式報酬		3,420		6,045	9,465
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		953			953
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	4,373	△210,582	7,890	△198,318
当期末残高	100,000	1,950,469	627,001	△357,997	2,319,472

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	53,632	116,851	170,483	55,784	2,744,059
当期変動額					
剰余金の配当					△47,976
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)					△162,606
自己株式の取得					△6
自己株式の処分					1,851
譲渡制限付株式報酬					9,465
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動					953
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	15,823	△33,820	△17,996	20,270	2,273
当期変動額合計	15,823	△33,820	△17,996	20,270	△196,045
当期末残高	69,455	83,030	152,486	76,054	2,548,014

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益 又は税金等調整前当期純損失 (△)	130,835	△110,275
減価償却費	69,235	114,662
のれん償却額	8,556	8,556
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△46,706	△8,283
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,751	5,061
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	8,139	9,014
受取利息及び受取配当金	△11,139	△12,422
支払利息	—	811
為替差損益 (△は益)	△775	△1,304
固定資産売却損益 (△は益)	△61,205	—
固定資産除却損	299	—
減損損失	6,821	70,736
契約解約損	39,750	—
損害賠償金	—	1,638
子会社清算損益 (△は益)	—	△47,065
投資有価証券評価損益 (△は益)	3,606	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△315,761	368,304
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△31,209	△97,055
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,619	△62,608
未払消費税等の増減額 (△は減少)	98,901	△29,706
その他	8,371	50,454
小計	△92,410	260,518
利息及び配当金の受取額	11,139	12,422
利息の支払額	—	△811
損害賠償金の支払額	—	△1,638
法人税等の還付額	1,931	1,601
法人税等の支払額	△26,870	△31,423
営業活動によるキャッシュ・フロー	△106,208	240,669
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,523	△161,819
無形固定資産の取得による支出	△102,023	△192,233
有形固定資産の売却による収入	126,966	—
長期前払費用の取得による支出	△23,243	△2,727
出資金の分配による収入	962	263
貸付けによる支出	△18,333	—
貸付金の回収による収入	—	5,000
敷金及び保証金の差入による支出	—	△16,387
敷金の回収による収入	—	7,434
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,194	△360,470
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	100,000
長期借入金の返済による支出	—	△9,996
リース債務の返済による支出	△735	△735
自己株式の取得による支出	—	△6
配当金の支払額	△47,813	△47,907
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式 の取得による支出	—	△20
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48,548	41,334
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,213	10,458
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△164,739	△68,007
現金及び現金同等物の期首残高	1,248,019	1,083,280
現金及び現金同等物の期末残高	1,083,280	1,015,272

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結会計年度における連結範囲の重要な変更に関する注記)

当社の連結子会社でありました納維達斯机械(蘇州)有限公司は、2024年2月2日付で清算終了したため、連結の範囲から除外しております。また、当社の連結子会社でありましたWillable株式会社は、2024年4月1日付で、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等の注記)

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

当社及び連結子会社の事業は、画像検査関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

当社及び連結子会社の事業は、画像検査関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎、1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
(1) 1株当たり純資産額 (円)	582.06	532.50
(算定上の基礎)		
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 (千円)	2,744,059	2,548,014
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	55,784	76,054
(うち 非支配株主持分) (千円)	(55,784)	(76,054)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	2,688,275	2,471,959
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (株)	4,618,577	4,642,188

項目	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
(2) 1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失 (△) (円)	19.61	△35.13
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (千円)	90,353	△162,606
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (千円)	90,353	△162,606
普通株式の期中平均株式数 (株)	4,608,142	4,628,693

- (注) 1 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。
- 2 1株当たり純資産額の算定において、「株式給付信託 (J-ESOP)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する当社株式を自己株式として処理していることから、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めて算出しております。なお、当該信託E口が保有する当社株式の期末株式数は、前連結会計年度において179千株、当連結会計年度において174千株であります。
- 3 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定において、「株式給付信託 (J-ESOP)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する当社株式を自己株式として処理していることから、期中平均株式数は当該株式を控除対象の自己株式に含めて算出しております。なお、当該信託E口が保有する当社株式の期中平均株式数は、前連結会計年度において179千株、当連結会計年度において177千株であります。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、2021年3月1日開催の取締役会において、当社の従業員および当社グループ会社の役職員（以下「従業員等」といいます。）に対して自社の株式を給付するインセンティブプラン「株式給付信託（J-ESOP）」（以下「本制度」といいます。）を導入することにつき決議いたしました。

(1) 取引の概要

当社の株価や業績と従業員等の処遇の連動性をより高め、経済的な効果を株主の皆様と共有することにより、株価および業績向上への従業員等の意欲や士気を高めるため、本制度を導入することといたしました。

本制度は、予め当社および当社グループ会社が定めた株式給付規程に基づき、一定の要件を満たした当社の従業員等に対し当社株式および当社株式を時価で換算した金額相当の金銭（以下「当社株式等」といいます。）を給付する仕組みです。

当社および当社グループ会社は、従業員等に対し個人の職位等に応じてポイントを付与し、一定の条件により受給権を取得したときに当該付与ポイントに相当する当社株式等を給付します。従業員等に対し給付する株式については、当社が予め信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理するものとします。

(2) 信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する会計処理

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 2015年3月26日）に準じて、総額法を適用しております。

なお、株式給付規程に基づく従業員等に対する将来の当社株式の交付に備えるため、当連結会計年度末における株式給付債務の見込み額にて株式給付引当金を計上しております。

(3) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除きます。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額は68,713千円（前連結会計年度70,565千円）であり、期末株式数は174,400株（前連結会計年度179,100株）、期中平均株式数は177,516株（前連結会計年度179,183株）であります。

なお、期末株式数および期中平均株式数は、1株当たり情報の算出上、控除する自己株式に含めております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。